

会 報 新 う ご き

編集・校正・発行 (社) 志太建築士会 〒426-0061 静岡県藤枝市田沼2丁目9-20 Tel 054-637-9804
 ブログ <http://sidaken.eshizuoka.jp/> E-メールアドレス sida-ken@sky.tnc.ne.jp

令和7年度第2回 TOUKAI-0 特別委員会

2025年9月1日

TOUKAI-0特別委員会 令和7年度2回

2025/8/26
 藤枝市立学習センター
 出席 13名

☆永田さんから

川根本町の我が家の専門家診断の状況報告(本年度12契約)等同町内で3件依頼済み
 島田市16班ある中、川根本町への診断依頼2件済
 川根本町は、補強工事をやりたい意向が強いが、施工する工務店がない
 島田、藤枝から往復3hかかるため、川根の遠いところは、工事する人がいない
 診断が先の延びたら、補強工事も延びると考えている町の人が多い(R8は補助金?)
 町内は、補強工事の中間と完了時に担当課長の同席写真が必要である

☆秋山さんから

焼津市の現状報告
 来年度の補助金は、県からでるのが、はっきりしない
 焼津市は、相談支援に力をいれている
 検収者の入院により、その方のカバーにまわっている
 焼津市の補強工事申請から審査日数が1カ月かかっている

☆会長より

創立15年になるので、TOUKAI-0のH22年度からの実績報告をおりませて、出前講座
 パワーポイントで作成依頼あり。島田市で9/13(土)出前講座あり
 S56以降着工の住宅の診断は、有料診断として、個別検討したらどうか(建築士会運営)

★各種意見

今年度の補強工事は、目いっぱいやれる工務店がない
 慣れていない大工さんは、付き切りになり、2月始めの工期完了に間に合わない
 補強工事で、開けてみたら、計画と違い変更になったら、焼津市役所に相談に行くこと
 各市町村で、書類審査方法に相違があるので、注意が必要
 4月の改正で、主要構造部の変更について、補強工事ではどうなるか

藤枝市は、現壁の長さ補強壁の長さを算出するようにに言われた
 まだ、市では無料診断を受付しているが、本年度には、到底間に合わない

広報：提坂

出前講座 中講公会堂

2025年09月15日

令和7年9月13日 場所 島田市湯日2010の中講公民館
 まちづくり委員会、TOUKAI0 委員会、会員委員会の合同出前講座



防災訓練の一環として、能登半島地震を中心とした出前講座をしました。
 町内の方も雨天にかかわらず、大勢の出席者でした。

担当：岩倉



令和7年度第3回合同委員会の開催

2025年09月16日

令和7年度第3回合同委員会

開催日:令和7年9月3日(水) 18時30分～

会場:藤枝市文化センター第5会議室

出席者:米村副会長, 会員委員会 7名, まちづくり委員会 3名,
スキルアップ委員会 6名, 情報委員会 1名, TOKAI-O委員会 1名

合計 19名

議事

★会員委員会共催事業

■ 研修旅行について

1. 旅行日程 2025年10月18日(土) 参加者 9/3現在 26名
※ 35名予定の為声掛け依頼する
2. 役割分担確認 ・ 旅行会社との打合せ・調整・工場見学予約

会員委員会予約済 ・ 見学場所の資料作成・配布

- ー 青春芸術村:まちづくり委員会
- ー サントリー白州蒸留所:スキルアップ委員会

★まちづくり委員会

■ 9/13(土)10:00 出前講座 島田市中講公会堂 9:15 集合
参加者:松本・岩倉・平野・杉村 今後他の市町に募集をかける

★スキルアップ委員会

■ 法改正による講習会はまちづくりセンターの業務状況により年明けに予定する

■ 構造用面材・金物の講習は今後委員会で計画する

■ 現場検査員による検査要領をまとめた資料又は講習会はどうか

■ 会員に業務上の疑問や情報を募集したらどうか

★情報委員会

■ ブログ更新担当 齋藤氏

★TOKAI-O委員会

■ 委員会の内容報告

・ 川根本町には耐震補強工事をする業者がわずかな為、希望があれば事務局に連絡してください

・ TOKAI-O事業の実績報告をまとめる作業を進める

★15周年事業について ー 8月理事会議事録より

- ・ 総会時に開催する(4月末)・総会 来賓なし
- ・ 記念式典 来賓の祝辞(市町の建築課長・土木事務所課長・市町の首長・議員に案内)
- ・ TOKAI-Oの実績報告などの発表
- ・ 講演会 候補:住まい文化研究会、生成AIの勉強会など
- ・ 祝賀会 10周年以降の歴代会長のあいさつ 余興はなし
- ・ 15周年事業について別の委員会が必要ではないか→主に三役会で進める

・ 委員会はどこまで関与できるか明確になるといい

・ TOKAI-Oの実績をまとめることで、来年度から平成12年までの住宅を対象とした耐震診断を志太建築士会で受けていく出前講座にもつなげられる



牧之原市細江の現状

2025年09月17日

本日、牧之原市役所に行くことができましたので、細江の状況を見てきました。建物被害は相当なものでした。そして建物だけではなく、山の木々が広範囲になぎ倒されていて、あまり身近に感じていませんでしたが、あらためて竜巻の破壊力を見せつけられました。写真は細江の高台から撮ったものですが、近くに行くと屋根はもちろん、サッシもない住宅に多いです。榛原病院から西北の山間の地域に被害が集中していました。また、牧之原市役所に行く途中に静岡県災害対策士業連絡会の相談会会場にも立ち寄りしましたが、1階の多目的ホールでしょうか、結構な規模で開催していました。本日、アンケートを配信させて頂きましたが、志太建築士会としても災害に対する体制づくりが必要だと思います。近くでの写真はプライバシーもあるので控えさせて頂きますが、復旧には時間が掛かりそうです。 寺尾



第3回情報委員会開催

2025年09月18日
 第3回 情報委員会開催
 日時：令和7年9月17日(水) 11時30分～
 会場：ガスト藤枝青木店 参加者：4名
 ・8月の理事会報告及び9月の三役会の報告。
 ・(一社)志太建築士会15周年事業の進捗状況。
 ・吉田町、牧之原市、焼津市の竜巻災害支援協力について。
 以上について話し合いました。
 次回の委員会は12月の金曜日に親睦会を含めた形での開催です。

記事：曾根



9月15日 牧之原市細江 竜巻被災地 視察

2025年09月20日
 牧之原市細江 竜巻被災地 視察 佐野 芳正
 9月15日 榛原病院西エリア



樹皮が削り取られるほどの強風です。



瓦が飛ばされています。地震の被害と比較すると範囲は限られています。



瓦の緊結が、令和4年から強化されています。

瓦の緊結方法に関する基準の強化(昭和46年建設省告示第109号) 国土交通省
 【改定ルール】公布:令和2年12月7日 施行:令和4年1月1日

改正の概要
 建築物の瓦屋根に係る現行の仕様基準(S31年に政令に規定、S46年に告示に移行)を改正し、業界団体^{※1}作成の「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」の仕様を義務化する。

<主な改正事項>

(緊結箇所)	軒、けらば(隅部から2枚までの瓦)、むね(1枚おきの瓦)	軒、けらば、むね、平部の全ての瓦
(緊結方法)	鋼線、鉄線、くぎ等で緊結	瓦の種類、部位、基準風速に応じた緊結方法を規定

改正告示概要
 瓦屋根は、以下の緊結方法又はこれと同等以上の耐力を有する方法でふくこと。ただし、平成12年建設省告示第1458号に採った構造計算に基づく構造耐力上安全であることが確かめられた場合はこの限りでない。

緊結箇所	全ての瓦			積瓦の種類
	積結方法	積結方法	積結方法	
軒、けらば	3本のくぎ等(くぎ又はねじ)で緊結	ねじで緊結	鋼線、鉄線、くぎ等	J形、S形、F形
むね	くぎ等で緊結(詳細は下表参照)	鋼線、鉄線、くぎ等	鋼線、鉄線、くぎ等	J形、S形、F形
平部	くぎ等で緊結(詳細は下表参照)	鋼線、鉄線、くぎ等	鋼線、鉄線、くぎ等	J形、S形、F形

平部の瓦の緊結方法

瓦の種類	基準風速V ₅₀ ^{※2}		
	30m/s	32~36m/s	38~46m/s
F形	くぎ等2本で緊結	くぎ等2本で緊結	使用不可
J形、S形	くぎ等2本で緊結	くぎ等2本で緊結	使用不可
防災瓦(J形、S形、F形)	くぎ等1本で緊結	くぎ等1本で緊結	使用不可

積瓦の種類
 J形、S形、F形

積瓦の積り方(積り合わせ中心)
 積り方

※1 (社)日本瓦工業会連盟、全国瓦葺工事業連盟、全国瓦葺工一級工事業連盟
 ※2 積結方法は鋼線、鉄線、くぎ、C型、L型、平型(10年保証書取得対象1458号)に限る